

意見検討結果一覧表

（案名：みちのく岩手観光立県第4期基本計画（素案）に対する意見募集）

番 号	意 見	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
1	<p>第4章 観光振興に関する施策</p> <p>1(1)①に記載されている「公共交通などのネットワーク」等の維持・保存</p> <p>1(4)①に記載されている「交通事業者が行う利便性向上の取組に対する支援」</p> <p>1(4)③に記載されている「鉄道、バス、タクシー、レンタカーなどの二次交通ネットワークの充実、より広く周遊できる受入体制整備」</p> <p>これらの具体的推進にあたって、現在の鉄道や旅客自動車運送事業（バス・タクシー）の現状は、利用者の減少や人材不足、経費高騰等様々な要因により、存続が危ぶまれる危機的状況となっているところ、施策の推進にあたっては、積極的に交通事業者の意見要望をくみ取ったうえで検討、実施していただきたい。</p>	<p>交通事業者が行う利便性向上の取組に対する支援等については、地域公共交通活性化再生法に基づく地域公共交通活性化協議会などの場において、関係者の意見等を伺っているところです。</p> <p>今後も引き続き、関係者の意見等を踏まえながら、交通事業者支援等の方策について検討・実施していきます。</p>	D（参考）
2	<p>「外国人観光客の誘客拡大」に関しては、達増拓也岩手県知事が中国 CCTV のカメラの前で「核汚染水の海産物・農産物は安心して食べられ、うまい」と表明して実際に食べてみせるパフォーマンスを実行する必要がある。</p> <p>現在、北海道でのイワシの大量漂着は「核汚染水による」とのフェイク情報が全世界的に拡散しており、「岩手も同じイメージで世界からみられている」ことを認識すべきである。岩手県知事の覚悟と決断が今問われている。</p>	<p>本県の安全・安心な農林水産物の流通販売等に係る施策の参考とします。</p>	D（参考）

3	<p>計画の目標値の中に「観光消費額単価を上げる」というものがあるが、県としてはどのような取組で単価を上げようとしているのか教えてほしい。</p>	<p>単価を上げるには1つ1つの観光コンテンツの高付加価値化や滞在時間を延ばすことが考えられます。県としては、岩手県観光協会に配置しているマーケティング等の専門人材と連携して、地域DMOの立ち上げや機能強化の取組に対して支援を行っています。地域が稼ぐ仕組みを支援することによって観光消費額の向上につなげていきたいと考えています。</p>	F（その他）
---	---	--	--------

備考 「決定への反映状況」欄には、次に掲げる区分を記載するものとします。

区 分	内 容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）